

平成 30 年 6 月 8 日

製造業安全対策官民協議会 サブWG (向殿チーム)  
～これまでの取り組みと今後の進め方～ (案)

## 1. 向殿チーム検討課題

- ①労働安全衛生マネジメントシステムのJ I S策定への協議会の関与
- ②リスクアセスメントの標準手法(共通手法)の開発
- ③設備点検・補修・更新基準の共通化

## 2. これまでの取り組み等

第1回検討会 平成29年6月19日

- ・労働安全衛生マネジメントシステムの有効な普及、リスクアセスメントの標準手法(共通手法)を検討するに当たり、実態把握の必要性や内容の検討。

→アンケート調査の実施(6月23日～7月21日)

- ・老朽化した生産設備における安全対策の調査分析事業の説明。

第2回検討会 平成29年8月8日

- ・労働安全衛生マネジメントシステムのJ I S策定に当たっての提言の検討。

→J I S委員会への提言(8月23日)

- ・老朽化した生産設備における安全対策の調査分析事業の進捗状況説明。

第3回検討会 平成29年9月11日

- ・アンケート調査の分析結果を踏まえた検討。
- ・神戸大会での発表に向けた検討。

第4回検討会 平成30年2月7日

- ・リスクアセスメントの共通手法の検討。

共通手法に向けた検討対象として最も関心の高かった「リスクの見積もり」及び「残留リスク対策等」の2つのテーマを選定。

→2つの検討テーマに関する取組事例の収集(2月19日～3月31日)

- ・老朽化した生産設備における安全対策の調査分析事業の調査概要の説明。

第5回検討会 平成30年6月5日

- ・リスクアセスメントの共通手法の検討。

→2つの検討テーマについて、各団体を通じて各社から提供された取組事例の報告と、それを踏まえた論点整理の検討。

- ・設備点検、補修、更新基準の共通化についての説明。

第6回検討会 平成30年7月(予定)

## 3. サブワーキンググループ(向殿チーム)の今後の検討の進め方

## ◆リスクアセスメントの標準手法(共通手法)の開発

取組事例及び論点整理を基に議論を深め、より効果的なリスクアセスメントに役立つ標準手法(共通手法)を取りまとめていく。

## ◆設備点検・補修・更新基準の共通化

老朽化した生産設備における安全対策の調査分析事業との連携を図る。